

FF

第16回 赤坂 ファーストフライデー コンサート

Fconcert Vol.16

2017
7.14
FRI

ショパンの愛弟子 若き天才作曲家：カール・フィルチュの世界

ショパンのもっとも愛した弟子、カール・フィルチュは14歳で早世した。彼の存在だけは知られていたが、その作品はまったく世に埋もれていた。ピアニスト萩原千代はルーマニアで発見されたフィルチュの作品を現地で研究。そして、CD、～ショパンの愛弟子 若き天才作曲家～ カール・フィルチュの世界～を発表した。今回はその記念コンサートとなる。特別にルーマニアの国立オーケストラの指揮者、尾崎晋也氏を招き、カール・フィルチュの楽曲や背景のレクチャーとともに作品を鑑賞する。

プログラム

※内容につきまして予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

カール・フィルチュ	練習曲 作品8	舟歌	マズルカ	レクチャー付
	言葉のないロマンス	序奏と変奏	アンダンテ 作品1-1	
	6つの小さな前奏曲	ヴェニスの別れ	夜想曲 作品1-2	



萩原 千代 (ハギワラ チヨ)

ショパンの愛弟子 カール・フィルチュ(現ルーマニア領出身)の日本での第一人者として注目されているピアニスト。東京音楽大学卒業後、ルーマニア国立トゥルグ・ムレシエ交響楽団及び同国立ディヌ・リパッティ交響楽団などと共演を重ねる。ルーマニアでカール・フィルチュの作品に出会い、カール・フィルチュ研究の第一人者であるCsiky Boldizsár 氏に師事し、その作品を研究。2010年及び2012年、旧東京音楽大学・奏楽堂にてカール・フィルチュの日本初演作品を演奏するリサイタルを開催。音楽誌などで高く評価された。2016年6月に日本初盤となるCD「ショパンの

愛弟子 若き天才作曲家～カール・フィルチュの世界」を発表。そのCDはNHK FM「クラシックの迷宮・私の視聴室」、日本経済新聞文化面に大きく取り上げられた他、音楽雑誌などでも大きな話題になった。カール・フィルチュのCDは2017年4月、ビルボード・ジャパン・トップ・クラシカル・セールス1位を記録している。藤澤弥生、木村徹、尾崎晋也、吉田豊、Csiky Boldizsár、Csiky Boldizsár Jr.の各氏に師事。

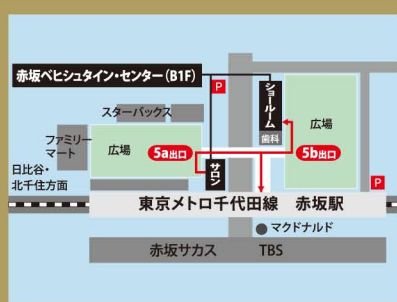


尾崎 晋也 (オザキ シンヤ)

桐朋学園大学に学び、卒業後、渡米。ペンシルベニア州を拠点に演奏活動を始める。1993年、ルーマニアで行われたディヌ・ニコレスク国際指揮コンクールにて入賞。その後、ヨーロッパ各地にて指揮する。1994年以來現在まで、長きにわたってルーマニアの二つのオーケストラの常任指揮者を務め、同国音楽界の牽引役として活躍している。2005年1月、ルーマニア大統領から同国文化に大きく貢献して功績を認められ、芸術文化勲章を受賞。日本国からも外務大臣表彰を受けている。また豊富な経験と語学力を評価されてオランダ、アムロ銀行主催の経済界シンポジウムに招かれ講演。2015年にはTEDx Targu Mures (ルーマニア)、そしてTEDx Kagoshimaでも講演している。執筆活動としては、エッセイ「笑うマエストロ-国立交響楽団の表と裏」が、さくら舎より出版されている。2016年、出身地鹿児島県の観光大使「薩摩大使」を同県知事より委嘱された。カール・フィルチュの作品をルーマニアで研究。萩原千代の演奏活動によりCDをプロデュースした。

※お席に限りがございますので必ずご予約の上ご来場ください。

日時	2017年7月14日(金) 18:30開演(18:00開場) ※都合により今回は第2金曜日の開催となります。	会場: 赤坂ベヒシュタイン・センター ピアノサロン 担当: 赤坂ベヒシュタイン・センター 向井
入場料	後払い方式 ※コンサート終了後、お配りする封筒へお好きな額(任意)をお入れ下さい。	赤坂ベヒシュタイン・サロン 30席のアットホームな空間でのコンサートです



<会場・お申し込み・お問い合わせ>

(定休日:水曜日)

赤坂ベヒシュタイン・センター TEL:03-6441-3636

〒107-0052 東京都港区赤坂6-1-20 MAIL: aka-salon@euro-piano.co.jp

【ショールーム】国際新赤坂ビル西館 B1F
【ピアノサロン】国際新赤坂ビル東館 B1F

千代田線赤坂駅 5番出口直結